

人と自然にやさしい技術を開発

株式会社菊川鉄工所

開発の経緯

- 木材加工時に発生する鋸屑・鉋屑・端材・樹皮など原木の約30～40%に及ぶ工場残材は100%有効利用されていませんでした。
- 本製品は、工場残材、長きにわたって手間暇をかけられて育った木々を100%活用するために作られました。
- 木材加工場で発生する鋸屑や鉋屑などの木質廃材をはじめに、竹、モミ、菌床、炭、堆肥、ワラなど様々な原料をペレット化します。



製品の特長

<製品名:省エネ・低発熱型ペレタイザMODEL KP Series>

- 原料を押し固める役割をするプレスローラーは、磨耗しても再研磨して利用できる構造となっており、「環境保全」を追求した設計構造になっています。
- また、ダイはフラットダイの採用と内製化により、低コスト、短納期を実現しています。

適用分野

- 本製品設置の対象企業としては、製材工場、集成材工場、プレカット工場等を挙げることができます。
- 木質ペレットは、CO2の増加を伴わないカーボンニュートラルなバイオマスエネルギーとして地球温暖化防止対策に役立てることができ、ボイラーやストーブなどでご使用頂けます。
- 生産量目安は、30kg/Hの超小型トライアルモデルから、500kg/Hまでの4タイプを標準で設定しています。

会社情報

企業名:株式会社菊川鉄工所
住所:三重県伊勢市大湊町85
電話:0596-36-2181
資本金:6億6,000万円

事業概要:集成材加工機、キャングリツパ、カットソー、フレームソー等の製造

代表者:菊川厚
URL:<http://www.kikukawa.co.jp/>
設立:明治30年11月2日創立
従業員数:250名

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:木材利用革新的技術開発促進事業に係る補助金(平成16年度)

交付機関:林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp/>

採択テーマ:省エネ・低発熱型ペレタイザの開発